

## 講演会運営委員会から

平成 26 年度塑性加工春季講演会  
優秀論文講演奨励賞授賞報告

講演会運営委員会

## 優秀論文講演奨励賞の授賞決定について

日本塑性加工学会講演会の活性化と優秀な若手会員の育成を目的とし、平成 26 年度塑性加工春季講演会 (H26. 6. 6~6. 8) においても優秀論文講演奨励賞を設定し、審査いたしました。この賞は会告にて御案内しましたように、対象が講演発表時に満 35 歳以下の本学会員であり、かつ優秀な講演を行った講演者に対し、分野が偏らないように表彰を行うものです。選考において、過去に本賞の受賞歴のある方は、受賞後 2 年を欠格期間としています。

今回の春季講演会では、講演総数 172 件のうち 82 件の講演が審査対象になりました。選考においては、当該セッ

ションの座長を含む 3 名の審査委員にチェックシートによる審査をお願いしました。講演会終了後、チェックシートを集計し、その審査結果に基づいて講演会運営委員会において厳正に授賞候補者を選出しました。選考結果は、講演会運営委員会委員長より会長に上申し、会長が理事会にはかつて最終的に授賞者が決定されました。

今回の授賞者は下記の 9 名で、各授賞者には学会会長名で賞状および副賞が贈呈されます (順序は講演番号順)。

第 65 回塑性加工連合講演会におきましても、引き続き優秀論文講演奨励賞の贈賞を予定しておりますので、若手会員の皆様の積極的な参加を期待します。

119 スライドモーション制御による角筒インパクト成形の高精度化

大阪府立産業技術総合研究所 四宮 徳章君

216 引抜き加工による極細異形線の製造とマイクロばねへの応用

東海大学 牧 溪太君

230 ECAE 加工による方向性気孔を有するポーラスアルミニウム合金の強化と変形挙動

早稲田大学 菅沼 光太郎君

317 超狭分布マイクロ合金粉末製造プロセスの開発

(株)小松精機工作所 鈴木 洋平君

324 打抜き加工の製品輪郭形状と工具摩耗の関係性

名古屋大学 竹中 亮介君

517 板鍛造成形のための大ひずみ域加工硬化特性

新日鐵住金(株) 吉川 伸麻君

527 ホットスタンピング用差厚テーラードブランクの逐次鍛造

豊橋技術科学大学 木下 鷹弥君

623 二軸応力試験による 6000 系アルミニウム合金板の変形挙動と液圧パルジ成形シミュレーション

東京農工大学 森 崇裕君

626 絞り戻し加工の壁反り低減手法に関する研究  
—絞り戻し加工によるスプリングバック低減  
第 7 報—

早稲田大学 小峯 隼人君